

# 日本多読学会 第13回 関西多読指導者セミナー

2020年2月16日 (sun)  
関西大学 梅田キャンパス 8階ホール

## \*\*\*プログラム\*\*\*

9:30~ 受付(7階)

### 【午前の部】

10:00 開会

10:10-10:45 児童・小学生の部

10:50-11:25 中学生の部

11:30-12:20 招待講演 Amanda Gillis-Furutaka (京都産業大学)

### “ Extensive Reading and the Brain: What do Practitioners Need to Know?”

12:30-13:00 出版社図書紹介

13:00-14:20 昼食(出版社展示図書)

### 【午後の部】

14:20-15:00 高校生の部

15:05-15:45 大学生の部

15:45-16:15 (出版社展示図書見学)

16:20-16:55 質疑応答

16:55-17:00 閉会

17:30-19:30 懇親会



お申込み: こくちーず <https://kokucheese.com/event/index/587621/>  
からお申込みください。

QRコード 

お問合せ: [workshop-kansai@seg.co.jp](mailto:workshop-kansai@seg.co.jp)



※受付開始日は1月16日、締め切り日は2月15日です。

# 発表要旨(8階ホール)

Plenary Speaker :

Amanda Gillis-Furutaka (京都産業大学)

## “Extensive Reading and the Brain: What do Practitioners Need to Know?”

Amanda Gillis-Furutaka教授は京都産業大学で25年間多読指導を行い、母語での読書及び母語以外の言語での読書に対応した脳の働きを研究中である。

This session has three parts. First, we will look at the processes that the brain undergoes when learning to read in a first language, and note the ways in which learning to read in an additional language can be different. Next, drawing on findings in psychology and neuroscience, and using examples from the presenter's own qualitative research, we will explore the roles of the phonological loop and working memory when reading. The final part will focus on what publishers, teachers, and learners need to know when making, using, and evaluating ER materials and programs

10:10-10:45 児童・小学生多読の部

諸木宏子(A & A ENGLISH HOUSE)

タイトル:『多読から児童が学ぶ異文化理解』 多読の取り組みの中で、絵本や多読図書を通して日本の児童は海外の文化や風習に触れることが出来る。自分たちと違う生活をしたり違う考えを持つ人がいる。そのように児童が気づききっかけとなる事例を数多く多読指導の上で見えてきた。具体的な児童の感想や発言を紹介し、語彙や文法に比べてともすれば軽視されがちな異文化理解の側面が多読において、なぜ重要かを、皆さんと共に考えてみたい。

10:50-11:25 中学生の部

田中十督(西南学院中学)

タイトル:「中学一年生の洋書多読授業」 中学一年生は英語を新しく学び始める時期です。スタートから洋書や英英辞典に触れ、日本語を介さずに直読直解の回路を頭に築いていくのには最適な時なのではと考え、同僚と活動を始めました。生徒の様子動画も多数ありますので、是非ご覧ください。

14:20-15:00 高校生の部

Mary O'Sullivan(北野高校)

タイトル: Using a digital reading program, Xreading, in a public high school. Most public schools have problems setting up and running an extensive reading program. This presentation will show how Kitano High School, has been successfully using an online reading program called *Xreading* for almost 2 years.

15:00-15:40 大学生の部

藤井数馬(長岡技術科学大学)

タイトル:「工学系大学における授業内外での英語多読の取り組み」 本発表では、工学系学生の英語学習状況を概観し、英語力を身につけるための多読指導として授業内外の指導の紐づけの必要性を論じる。その上で、授業内活動として、英語多読の指導状況と、ミニ・ビブリアバトル、SDGsプレゼンテーションといったアウトプット活動を報告し、授業外活動として、学生主導で2018年度から放課後に行われている「英語多読多聴マラソン」の実践について、教員・学生双方の視点から報告する。

主催: 日本多読学会

後援 関西大学外国語学部・外国語教育学研究科

関西セミナー2020